



進路だより

令和4年度

増刊号（進路体験記 進学⑤）

令和5年3月22日発行

渋川青翠高等学校 進路指導部

●● 進学編 ⑤ ●●

中央情報経理専門学校 医療福祉秘書学科 女子

私は、入学当初は将来のことを漠然としか考えておらず、ただ学校に通って授業を受けていました。系列選択時には、福祉に興味があったため生活文化系列の福祉コースを選択し、福祉に関わる仕事がいいかなと曖昧な気持ちでいました。2年生になってそろそろ進路を考えなくてはならない時期になって、少し焦りを感じていました。最終的に志望する学校を決めたのは3年生の夏休みで、もっと早くから考えとけば良かったと思いました。

私が3年間の学校生活の中で心がけたことは、欠席・遅刻しないこと、評定平均を上げて維持すること、提出物は期限内に出すことです。1・2年生の頃は評定平均があまり上がらなかったため、3年生の1学期のテスト前にたくさん勉強し、成績を上げようと努力しました。その結果、評定平均は2年次に比べ大きく上がりました。

受験方法は、AO入試・公募推薦入試・一般入試があります。AO入試は夏にエントリー期間があり、その時点では迷いがあったため、AO入試での受験という選択肢は消えました。家族ともよく相談して、公募推薦入試という形での受験としました。公募推薦入試の試験内容は面接のみでした。面接の内容は志望理由、専門学校卒業後はどんな職に就きたいか、コース選択上の悩みなどを聞かれました。面接官1人、受験者1人の10分間の面接でした。学校での面接練習では、緊張してしまい質問に対して考えたこともうまく答えられなかったり、声が小さくなってしまったりしてしまいました。そこで、家でも練習して本番に挑みました。試験当日、とても緊張して突っかかってしまった部分もありましたがやり切りました。もう少し練習すれば良かったと終わった後に悔やみました。

自分の体験を通して大切だと思ったことの1つ目は、評定平均を高く保つことです。授業の復習がとても大事だと感じました。2つ目は、欠席・遅刻をしないことです。進学するにも就職するにも欠席・遅刻は特にチェックされる項目だと思います。3つ目は、進路のことをなるべく早い段階で考えることです。興味のあるところのオープンキャンパスに参加してみると進路実現の幅が広がると思います。ぜひ積極的に参加してみてください。

最後に、進路実現にはたくさん大変なことがあると思います。その時は友達、家族など相談しやすい人に頼ってみてください。後悔のないように学校生活を楽しみながら、頑張ってください。

〈選択科目〉

1年後期 ファ造

2年 現文A 日史A 現社 数A 生基 体育 保健 工I コ英II 発保 マーケ ビ基
社福基

3年 国表 数セミ 地基 体育 工II 英応 栄養 経法 ビ実 生支技 介福基 ころ